
えらそうな作家とえらそうな読者

普通のシー様（冷凍済み）

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

えらそうな作家とえらそうな読者

【Nコード】

N2650Q

【作者名】

普通のシー様（冷凍済み）

【あらすじ】

普通、読者が「わかりにくい」と言えば、作家は「どうしたらわかりやすいだろう」と考える。

普通、読者が「わかりにくい」と言えば、作家は「どうしたらわかりやすいだろう」と考える。

しかし、このえらそうな作家は、「バカかおめえは。病院行け」と怒鳴る。

あるいは、普通、難解な作品に出くわした場合、読者は辞書を引いたりいろいろして何とかかわかろうと努力する。

しかし、このえらそうな読者は、「作者は才能ない！全然意味わからんもん！」とわめき散らし、自分が頭の悪いのを作家のせいにする。

そう、つまり、これを読んでいる貴方の事かもしれない。

オイラは大丈夫である。常に謙虚な態度で人を見下している。自慢話も飽きない程度にしているつもり。

だから、あんまりに普通の人過ぎるのね。どう見ても、普通。人並みに頑張り、謙虚な態度で人の話を聞き入れる。唯一、人と違うのはニートということくらいで立場的には自宅警備員みたいなもの。警備員の仕事は楽じゃない。マナーの無いお客さんが一杯だし、24時間フルタイムで仕事がある、一瞬でも気を抜くと殺されてしまう。

ちなみに、警備員歴は10年である。プロフェッショナルである。

仕事の流儀に出てもおかしくなくくらいのベテランであり業界の先駆者と言える。これだけが唯一の救いであり誇りである。

(後書き)

実は今生きてたらオイラと同期くらいの警備員が居る

ココ

```
http://www.youtube.com/watch?v  
=wcZjMGZbo8Y&amp;feature=relat  
ed
```

オイラ泣き虫だから、もし、こんな状態になつたら速攻で泣く筈だ
けど、やられる人、全然泣かないのね。

その心境がオイラには理解できない。わかる人教えて。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2650q/>

えらそうな作家とえらそうな読者

2011年1月26日05時43分発行